

# 放射線診断・IVR 学教室 研究業績集

2024 年度（令和 6 年度）

## 【放射線診断・IVR 学教室】

### <著書>（和文）

1. 松本知博, 山上卓士. 喀血. 「IVR マニュアル第 3 版（山門亨一郎, 中塚誠之, 杉本幸司, 田中利洋, 山本晃編）」 220-222, 医学書院. 東京. 2024.

### <学術論文>

#### ・原著（欧文）

1. Yamagami T, Yoshimatsu R, Nitta N, Miyatake K, Iwasa H, Shibata J, Osaki M, Maeda H, Noda Y, Yamanishi T, Matsumoto T, Yamamoto S, Karashima T, Inoue K. Effects of percutaneous cryoablation for renal tumor on overall and split renal function. *Jpn J Radiol.* 42(9):1038-1046, 2024. doi: 10.1007/s11604-024-01589-1. Epub 2024 May 15.
2. Yamamoto T, Fujito R, Chadani Y, Kashibayashi T, Kamimura N, Tsuda A, Akamatsu M, Matsushita T, Yamagami T, Ueba T, Saito M, Inoue K, Izumi M, Kazui H. Improvement in gait velocity variability after cerebrospinal fluid elimination and its relationship to clinical symptoms in patients with idiopathic normal pressure hydrocephalus. *Geriatr Gerontol Int.* 24(7):693-699, 2024. doi: 10.1111/ggi.14915. Epub 2024 May 29.
3. Matsumoto T, Yoshimatsu R, Osaki M, Shibata J, Maeda H, Miyatake K, Noda Y, Yamanishi T, Yamagami T. Analgesic efficacy and safety of percutaneous thermal ablation plus cementoplasty for painful bone metastases: a systematic review and meta-analysis. *Int J Clin Oncol.*; 29:372-385, 2024.
4. Matsumoto T, Yoshimatsu R, Shibata J, Osaki M, Maeda H, Miyatake K, Noda Y, Yamanishi T, Baba Y, Hirao T, Yamagami T. Transcatheter arterial embolization of nonvariceal gastrointestinal bleeding with n-butyl cyanoacrylate or coils: a systematic review and meta-analysis. *Scientific Reports.* 14: 27377, 2024.
5. Indriyati LH, Eitoku M, J-P NA, Nishimori M, Hamada N, Sawitri N, et al. Influences of radiographic silicosis and drug supervisor on the development of multi drug resistant-tuberculosis in West Java, Indonesia. *Environ Health Prev Med.* 2025 Mar 20;30:20.

#### ・総説（和文）

1. 松本知博, 柴田純季, 前田一光, 野田能宏, 山西伴明, 山上卓士. エストリーム T3 タイプコアキシャルの特徴と初期使用経験. *RadFan* 22(6): 28-30, 2024
2. 松本知博, 前田一光, 北岡智子, 吉松梨香, 長谷部光泉, 馬場康貴, 山上卓士. 腹部領域における非血管系 IVR の最新情報. *INNERVISION* 39:25-28. 2024.
3. 松本知博, 山西伴明, 野田能宏, 前田一光, 柴田純季, 山上卓士. 観血の手技に対するリスク管理 ①IVR Theombosis Medicine 14 (suppl.1). 13-19, 2024
4. 松本知博. IVR のワンポイントアドバイス. 喀血の IVR. *JCR ニュース* 262 号. 21-22. 2025.

・症例報告 (欧文)

1. Shibata J, Matsumoto T, Yoshimatsu R, Yamanishi T, Mitsuishi A, Miura Y, Yamagami T. Three cases of recurrences after stent-graft placement for arterio-visceral/arterio-luminal fistulas in long-term follow-up. Radiology Case Reports. 19(6):2540-2544,2024. doi: 10.1016/j.radcr.2024.03.042. eCollection 2024 Jun
2. Nishimori M, Togami N, Nitta N, Miyatake K, Iwasa H, Nakaji K, Ogi K, Izumi T, Matsumoto T, Yoshimatsu R, Yamanishi T, Takamatsu K, Muramatsu S, Yamamoto M, Yamagami T. Late-onset bone granulomatous reaction of hand from immune checkpoint-inhibitors detected on FDG-PET/CT: Radiol Case Rep. 20(5):2338-2341, 2025 Mar 8.
3. Osaragi K, Matsumoto T, Yoshimatsu R, Ichiki J, Osaki M, Hamada R, Noda Y and Yamagami T: Migration of a Stent-graft into the Duodenum after Stent-graft Placement for Proper Hepatic Artery Pseudoaneurysm: A Case Report. Interventional Radiology. 10:e2024-0020. 2025 March.

・症例報告 (和文)

1. 砥上幸樹, 西森美貴, 新田紀子, 藤澤和音, 瀬尾智, 井口みつこ, 宮武加苗, 山上卓士. 脾 sclerosing angiomatoid nodular transformation (SANT) の1例, 臨床放射線 69 : 733-738, 2024

・その他

1. 山西伴明 前田一光 野田能宏 松本知博 吉松梨香 田村泰治 梶原賢司 山上卓士  
画像ガイド下治療を支える手技と技術 Type II エンドリークに対する直接穿刺塞栓治療,特に CT ガイド下経腹的アプローチ症例について 映像情報 Medical 56 号 : 72-79, 2024

<学会発表>

・国際学会

(一般演題)

1. Matsumoto T, Yoshimatsu R, Shibata J, Osaki M, Maeda H, Noda Y, Yamanishi T, Yamagami T. TAE of nonvariceal gastrointestinal bleeding with NBCA or coils: a systematic review. Cardiovascular and Interventional Radiological Society of Europe 2024 (CIRSE2024), Lisbon, Portugal. 2024/9/14-18.

・国内学会

(特別講演)

1. 山上卓士 特別講演 IVR における最近の話題 -経皮的腫瘍 ablation を中心に-.  
CREST(Collaborative workshop for the Refinement of Endovascular Therapy in Yamaguchi).  
2024.10.22 宇部

(教育講演)

1. 山上卓士 小径腎癌に対する凍結療法の実際 第 54 回腎癌研究会スポンサーセッション 1 小径腎癌の局所療法 -凍結療法と放射線治療の現在- 2024.7.26 新潟

### (シンポジウム)

1. 松本知博, 吉松梨香, 柴田純季, 尾崎マリナ, 前田一光, 野田能宏, 山西伴明, 山上卓士. リンパ系 IVR ~これから始めるために必要なことは これから始めるリンパ管の造影と塞栓. 第 53 回日本インターベンショナルラジオロジー学会総会, 和歌山, 2024/5/23.
2. 松本知博, 竹内均, 黒崎敦子, 長谷部光泉, 山上卓士. 喀血に対する塞栓術. 第 53 回日本インターベンショナルラジオロジー学会総会, 和歌山, 2024/5/24.
3. 丹羽崇, 石川秀雄, 佐々木結花, 中島崇裕, 岡本洋史, 小野澤志郎, 児玉大志, 長谷部光泉, 松本知博, 川島正裕, 西原昂, 宮内亮輔, 山口悠, 喀血診療指針の作成背景と目標. 第 53 回日本インターベンショナルラジオロジー学会総会, 和歌山, 2024/5/24.

### (一般演題)

1. Yamagami T, Yoshimatsu R, Maeda H, Iwasa H, Nitta N, Noda Y, Yamanishi T, Matsumoto T, Karashima T, Inoue K. Influence of percutaneous cryoablation for renal tumors on overall and split renal function. 第 83 回日本医学放射線学会総会 2024.4.11-14 横浜(発表 4/11)
2. Nishimori M, Iwasa H, Izumi T, Nakaji K, Nitta N, Miyatake K, Imai R, Kato M, Okada H, Yamagami T. Correlation between PD-L1 expression and FDG-PET/CT visual assessment in non-small cell lung cancer resected specimens. 第 83 回日本医学放射線学会総会 2024.4.11-14 横浜(発表 4/12)
3. Hesti n Indriyati Leli, 栄徳 勝光, JP Naw Awn , 濱田 典彦, 西森 美貴, Sawitri Neni , 菅沼 成文. Prevalence of Radiographic Silicosis Cases of MDR-TB and DS-TB in Indonesia. 日本産業衛生学会 2024/5/22-25 広島
4. 前田一光, 松本知博, 岩村晋一郎, 吉松梨香, 山西伴明, 野田能宏, 山上卓士. 経皮的 CT ガイド下肺生検で生じた空気塞栓が消失するまでに要する時間の検討. 第 53 回日本 IVR 学会総会 2024.5.23-25 和歌山
5. 大佛健介, 吉松梨香, 川島佑太, 市木純哉, 尾崎マリナ, 砥上幸樹, 野田能宏, 山上卓士. 感染性末梢動脈瘤に対するステントグラフト留置とコイル塞栓術の検討. 第 53 回日本 IVR 学会総会, 2024/5/23 和歌山
6. 松本知博, 吉松梨香, 柴田純季, 尾崎マリナ, 前田一光, 野田能宏, 山西伴明, 馬場康貴, 平尾智広, 山上卓士. 消化管出血に対するコイル又は NBCA を用いた塞栓術: 系統的レビュー並びにメタ解析. (優秀ポスター賞受賞) 第 53 回日本インターベンショナルラジオロジー学会総会, 和歌山, 2024/5/25.
7. 泉尊康, 西森美貴, 中路康介, 仰木健太, 新田紀子, 宮武加苗, 山上卓士. 肺癌脊椎浸潤と鑑別を要した化膿性脊椎炎の 1 例. 第 140 回日本医学放射線学会中国・四国地方会 2024.6.8 島根
8. 加藤まひる, 今井梨香子, 西森美貴, 岩佐瞳, 泉尊康, 仰木健太, 中路康介, 新田紀子, 宮武加苗, 高松和史, 横山彰仁, 山上卓士. COVID-19 肺炎の長期的な画像所見の検討. 第 140 回日本医学放射線学会中国・四国地方会 2024/6/8-9 島根
9. 大佛健介, 吉松梨香, 市木純哉, 尾崎マリナ, 濱田凌, 岩村晋一郎, 野田能宏, 山上卓士: 腹膜播種による挙上空腸狭窄で生じた輸入脚症候群に対して経皮経肝経由で内外瘻を施行した一例. 第 37 回中国四国 IVR 研究会, 2024/9/28 岡山

10. 前田一光、松本知博、柴田純季、本多悠樹、西森祥、山西伴明、野田能宏、清水信貴、井上啓史、山上卓士. 慢性骨盤痛を伴う骨盤うっ血症候群に対して 左卵巣静脈塞栓術が著効した 1 例 第 37 回中国四国 IVR 研究会 2024.9.28-29 岡山
11. 西森祥, 松本知博, 野田能宏, 柴田純季, 本多悠樹, 前田一光, 山西伴明, 平川慶晃, 横山彰仁, 山上卓士: 左上葉肺癌に対して同時化学放射線療法後に左鎖骨下動脈仮性動脈瘤を生じステントグラフト留置によって治療し得た一例. 第 37 回中国四国 IVR 研究会, 岡山, 2024/09/28-29
12. 松本知博, 兵頭勇己, 中平伸一, 前田一光, 野田能宏, 山西伴明, 畠山 豊, 長谷部光泉, 山上卓士. 令和 8 年度診療報酬改定に関する提案. インターベンショナルラジオロジーの新技術「胸管塞栓術」.(優秀賞受賞) 第 60 回日本医学放射線学会秋季臨床大会. 2024/10/18.
13. 西森 美貴, 岩佐 瞳, 宮武 加苗, 新田 紀子, 中路 康介, 仰木 健太, 泉 尊康, 松本 知博, 吉松 梨香, 横山 彰仁, 高松 和史, 今井 梨香子, 加藤 まひる, 山上 卓士. COVID-19 肺炎の長期的な画像所見の検討. 第 60 回日本医学放射線学会秋季臨床大会 2024/10/18-20 福岡
14. 柴田純季, 坪井伸暁, 砥上幸樹, 坪井優子, 濱田史昌, 山上卓士: 胎盤ポリープ出血に対して子宮動脈塞栓術を施行した一例 第 60 回日本医学放射線学会秋季臨床大会 2024
15. 岩村真実子、宮武加苗、岩佐瞳、新田紀子、中路康介、西森美貴、牛若昂志、井口みつこ、山上卓士. 子宮に発生した chronic expanding hematoma の一例. 第 60 回日本医学放射線学会秋季臨床大会 2024.10.18-20 福岡 (ポスター発表)
16. 泉尊康, 西森美貴, 仰木健太, 中路康介, 新田紀子, 宮武加苗, 山上卓士. 胸部 X 線画像病変検出ソフトウェア CXR-AID による肺病変の検出性能. 第 60 回日本医学放射線学会秋季臨床大会 2024.10.18-20 福岡 (ポスター発表)
17. 西森祥, 中路康介, 宮武加苗, 新田紀子, 仰木健太, 西森美貴, 泉尊康, 岩村真実子, 岡田夏穂, 本多悠樹, 戸井慎, 福田仁, 山上卓士: CNS tumor with BCOR internal tandem duplication の一例. 第 141 回日本医学放射線学会中国・四国地方会大会, 高松, 2024/12/13-14
18. 本多 悠樹, 仰木 健太, 泉 尊康, 西森 美貴, 中路 康介, 新田 紀子, 宮武 加苗, 栗岡 勇輔, 佐竹 悠良, 田村 昌也, 井口 みつこ, 村上 一郎, 山上 卓士: 胸腺非定型カルチノイドを契機に発見された多発性内分泌腫瘍 MEN1 型の 1 例. 第 141 回日本医学放射線学会中国・四国地方会, 高松, 2024/12/13-14

#### (その他)

1. 山上卓士 RAD CHS 外来講師勉強会(バイエル薬品) 我が国の IVR の潮流と最近の話題 2024.7.16
2. 山上卓士 LEQEMBI Seminar in KOCHI 2024.9.11

#### <研究会・講演会>

1. 松本知博, 前田一光, 野田能宏, 山西伴明, 山上卓士. 当院における Target Tetra の初期使用経験. 四国 IVR リサーチミーティング, 高知, 2024/6/29.
2. 大佛健介. 肺動静脈瘻治療中に肺動脈本幹損傷により心タンポナーデが生じた 1 例. 第 6 回 四 国 I V R リサ ー チミ ー ティ ン グ , 2 0 2 4 / 6 / 2 9 高 知
3. 松本知博, 前田一光, 野田能宏, 山西伴明, 山上卓士. Target Tetra を含めた Target 10 coil シリーズの有有用性. PI Connect Meeting in Chushikoku. Web 講演会. 2024/10/23.
4. 松本知博. CT ガイド下生検. 高知大学医学部附属病院 2024 年度がんゲノム医療. Web セミナー. 2024/10/28.
5. 大佛健介. 腹膜播種による挙上空腸狭窄で生じた輸入脚症候群に対する経皮経肝アプローチの検討.

第4回高知最新放射線診療研究会, 2024/11/22 高知

6. 松本知博, 前田一光, 野田能宏, 山西伴明, 山上卓士. Coil Embolization MASTERS. Web 講演会. 2024/11/25.
7. 今井梨香子, 加藤まひる, 西森美貴, 岩佐瞳, 高松和史, 横山彰仁, 山上 卓士. COVID-19 肺炎の長期的な画像所見の検討. 第24回 KMS Research Meeting. 2025/2/17-18 高知

#### <その他>

1. 松本知博. JJR Excellent Reviewer Award in 2024.
2. 今井梨香子, 加藤まひる. 優秀賞. 第24回 KMS Research Meeting.

#### <研究助成金>

##### ・その他

1. 科学研究費助成事業 若手研究 (2024-2027)  
AI を活用した FDG-PET/CT radiomics 解析による STAS 予測モデルの構築  
研究代表者 西森美貴
2. 2024 年度病院長裁量経費.  
リアルワールドデータに基づく下部消化管出血に対する血管塞栓術の最適化.  
松本知博. 1 年, 2,500 千円.